

## 特別支援学級等の設置（新たな学校づくり）について

本町田地区、南成瀬地区、鶴川東地区、鶴川西地区、南第一小学校地区における特別支援学級等の設置についてご報告します。

### 1 新しい学校づくりにおける特別支援学級の状況

町田市では、特別支援教育のより一層の充実を目的に2020年3月に「第2期町田市特別支援教育推進計画」を策定しています。特別な支援を必要とする児童数は、少子化による減少が進む一方で、町田市でも全国と同様に今後も増加傾向が見込まれています。

町田市の特別支援学級及びサポートルームの施設環境は、これまで余裕教室や空き教室を転用して整備してきたため、教室数や教室の広さ、教室の配置等について充実しているとは言えない現状にありました。

今後は、新しい学校づくりにおいて、現在の特別支援学級の移転や新規開設を含め、現校舎の改築や新校舎の開設時に合わせて特別支援学級の整備も進めていきます。

### 2 今後の小学校特別支援学級配置の考え方について

#### （1）現在、特別支援学級を設置している学校

統合時に移転先の学校に移行します。

#### （2）新たな特別支援学級の設置について

##### I 「知的障がい特別支援学級」及び「自閉症・情緒障がい特別支援学級」

⇒全小学校への設置を目指して、建替え時に設置する

##### II 「肢体不自由特別支援学級」

⇒新たな学級整備は行わない

※ただし、建替えを予定していない小学校は、地域の状況や児童数、余裕教室等の状況を踏まえて、特別支援学級（知的・情緒）を設置します。

### 3 通級指導学級・サポートルーム（特別支援教室）の拠点校について

町田市には、現在弱視、難聴、言語の通級指導学級があり、担当教員が市内小学校にタクシーで巡回指導を行っています。今後、新たな学校づくりにおける新校舎建設による移転等を踏まえ、現在、拠点校となっている学校については、他校への移転を予定しています。また、利用者数が増加傾向であるサポートルームについても、各拠点ごとの利用者を踏まえ、拠点校の再編を検討していきます。

拠点校の移転先については、現在調整中であり、決まり次第改めてご報告します。

